

平成29年度 第2回わかやま農商工連携ファンド事業助成金交付予定者一覧

(採択事業)

(単位:千円)

	事業者名	所在地	事業テーマ	事業概要	交付決定 予定額	備考
1	マルカ林業株式会社	有田川町	紀州材を活用した、木育グッズ、木づかいグッズの開発事業	マルカ林業の山林で伐採される紀州材を使って、木の国和歌山ブランドとして、ネットトヨタ和歌山の販売網等を活用して安定的に販売や活用のできる「木育グッズ・木づかいグッズ」を開発する。	2,361	新規
	ネットトヨタ和歌山株式会社	和歌山市				
2	福太郎	紀の川市	山椒と鮎を用いた加工品の開発	かんじゃ山椒園で生産している山椒と地元紀ノ川で育った鮎を使って、和歌山ブランドとして新たな商品「山椒と鮎を用いた加工品」を開発する。	1,659	新規
	かんじゃ山椒園	有田川町				
3	株式会社吉田	和歌山市	和歌山から世界へ。休耕地でのホップ栽培と高野山ブランドとしての「麦般若」販売におけるブランド力強化と地域活性化	休耕地を活用して関西では殆ど栽培していない「ホップ」栽培を行い、栽培したホップを使用して「麦般若」と呼ばれるクラフトビールを製造販売を目指す。	4,007	新規
	株式会社三ツ星ファーム	橋本市				
4	株式会社ふみこ農園	有田川町	和歌山県産のフルーツを使った「フルーツピネガー」の開発	和歌山県産の埋もれたフルーツを生き返らせ、フルーツピネガーとして斬新な商品作りを目指す。	5,000	新規
	中谷典史	紀の川市				
5	榭谷精工株式会社	和歌山市	柚子搾汁粕の再資源化商品の開発及び加工装置の開発	新屋農園で生産している柚子果汁商品生産時に発生する搾汁粕(廃棄物)をフルーツ魚用の餌等の再資源化商品及び加工装置を開発する。	2,333	新規
	新屋農園	古座川町				
6	株式会社きたかわ商店	和歌山市	梅の実(露茜)を用いたアイスクャンディ、ジャムの開発	遠藤裕一の栽培する梅(露茜)を使用して、和歌山ブランドとして新たな商品である露茜アイスクャンディと露茜ジャムを開発する。露茜の特色を活かした商品を株式会社きたかわ商店の有する技術を活用し開発していく。	1,046	2年目事業
	遠藤 裕一	田辺市				
7	丸新本家株式会社	湯浅町	過剰に漁獲された魚の有効利用を目指した「魚の味噌漬け」の開発	過剰に漁獲された魚を原材料として使い、金山寺味噌及び湯浅味噌の製造ノウハウを活かして、新たな和歌山ブランドとなる「魚の味噌漬け」を開発します。	5,000	2年目事業
	和歌山北漁業協同組合	和歌山市				
8	株式会社ファイブワン	和歌山市	じゃばら果皮を主原料に配合した新しいサプリメントシリーズの開発	じゃばらの果皮を主原料としたサプリメントを開発。他素材と配合することで、花粉症対策効果の向上および効果の追加、といった相乗効果をねらう。	3,197	2年目事業
	長谷農園	広川町				
計					24,603	